



令和5年度 当初予算案における主要施策について

荻田町

デジタル行政とSDGsの推進に加え、第5次総合計画に掲げられた安心安全なまちづくり、快適な都市基盤の整備、産業振興、持続可能なまちづくりを柱として令和5年度の予算編成を行いました。

## 1 デジタル化（DX）の推進

国のデジタル田園都市構想交付金を活用した図書館サービスのデジタル化や事務の効率化のため契約事務・公文書の電子化に向けた予算措置を行いました。

## 2 SDGsの推進

荏田町SDGs推進プロジェクトの方針の一つとして、町民の方々にSDGsを自分事として認識してもらうことが重要であるとし、「意識醸成」や「普及啓発」を目的とした予算編成を行いました。

## 3 安心安全なまちづくりの推進

町民の方が安心して暮らせるまちづくりを目指すため防災・減災対策に加え、消防・救急業務、子育て支援・教育の充実を目的とした予算編成を行いました。

## 4 快適な都市基盤の整備

橋梁や道路施設の老朽化対策や公園等の樹木の老朽化・大木化による景観悪化及び周辺住民への影響の解消を目的とした予算編成を行いました。

## 5 活力ある産業の振興

持続可能な農林水産業の確立のため農地の荒廃化防止、健全な農地の維持への支援や福岡県宿泊税交付金を活用して観光資源の開発等を行う予算編成を行いました。

## 6 公共施設マネジメントの推進

既存施設をより長く、安全に利用するため老朽化の進行を防ぐ長寿命化事業や個別施設計画に基づいた新庁舎建設に向けた検討等、公共施設の環境改善、安全性の確保のための予算措置を行いました。

## 令和5年度予算提案額の概要及び財政状況

令和5年度の荇田町一般会計予算額は154億2,826万3千円となりました。  
 特別会計の予算総額は78億8,754万円となりました。

単位：千円

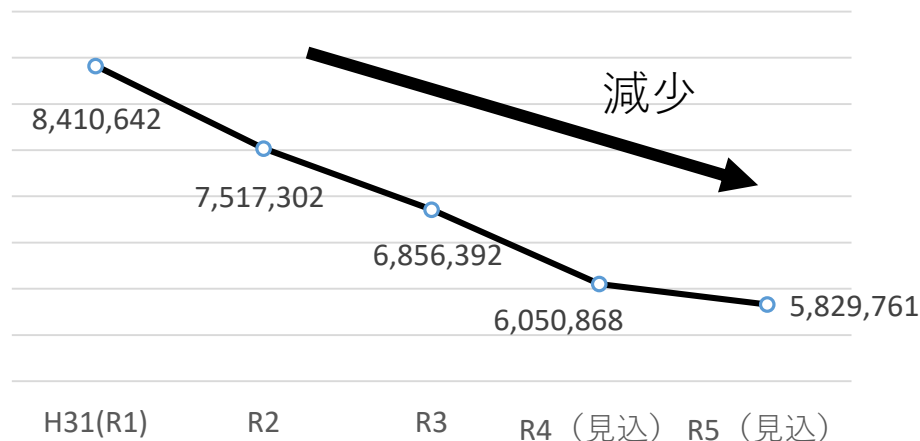
	令和5年度	令和4年度	増	減	備考
				伸び率 (%)	
一般会計	15,428,263	14,158,843	1,269,420	9.0	体育館改修工事+約5億7千8百万円 光熱水費+約9千5百万円
特別会計	7,887,540	7,816,994	70,546	0.9	土地区画整理事業特別会計+約4千2百万円
合計	23,315,803	21,975,837	1,339,966	6.1	

### ●一般会計地方債残高見込

単位：千円

	H31 (R1)	R2	R3	R4 (見込)	R5 (見込)
地方債残高	8,410,642	7,517,302	6,856,392	6,050,868	5,829,761

単位：千円



令和5年度末の地方債残高見込額は**5,829,761千円**となりました。

現在、地方債残高の減少に努めており、令和5年度では投資的経費が増加していますが、地方債残高は減少する見込みとなっています。

過度に地方債に依存しない予算編成となっています。

今後も地方債残高については減少させていくように努めます。



令和5年度予算提案額の概要（一般会計・歳入）

単位：千円

項目	令和5年度	令和4年度	増減	増減率 (%)	構成比 (%)
町税	8,614,374	8,148,661	465,713	5.7	55.8
うち町民税（個人）	1,814,893	1,797,061	17,832	1.0	-
うち町民税（法人）	501,762	502,503	▲741	▲0.1	-
うち固定資産税	5,775,517	5,329,433	446,084	8.4	-
うち軽自動車税	118,958	117,474	1,484	1.3	-
地方譲与税	209,205	222,019	▲12,814	▲5.8	1.4
交付金等（3款～11款）	1,386,868	1,226,244	160,624	13.1	8.9
分担金及び負担金	93,126	77,143	15,983	20.7	0.6
使用料及び手数料	158,092	162,102	▲4,010	▲2.5	1.0
国庫支出金	2,184,684	2,243,076	▲58,392	▲2.6	14.2
県支出金	1,247,088	1,254,494	▲7,406	▲0.6	8.1
財産収入	8,999	8,565	434	5.1	0.1
寄附金	80,000	50,000	30,000	60.0	0.5
繰入金	401,916	201,127	200,789	99.8	2.6
町債	766,000	300,900	465,100	154.6	5.0
その他（諸収入、繰越金）	277,911	264,512	13,399	5.1	1.8
<b>合計</b>	<b>15,428,263</b>	<b>14,158,843</b>	<b>1,269,420</b>	<b>9.0</b>	<b>100</b>

歳入

【歳入】

固定資産税については、企業等の設備投資分の増を見込んでいます。

町民税の個人住民税均等割は令和4年の納税義務者実績から増額、所得割は勤労統計調査等の情報より毎月の給与額が若干の増加となっているため微増を見込んでおります。

譲与税等においては、令和4年度の実績見込み等から前年度当初予算に比べ減額を見込んでいます。

国庫支出金は新型コロナウイルスワクチン接種事業が減額となっているため大幅に減少しています。

寄附金はふるさと応援寄附金の増額を見込んでいます。

また、総合体育館改修工事や給食センター厨房設備更新等の財源として繰入金や町債が前年度より増加しています。

令和5年度予算提案額の概要（一般会計・歳出）

単位：千円

項目		令和5年度	令和4年度	増減	増減率 (%)	構成比 (%)	
歳出 (性質別)	義務的 経費	人件費	2,949,943	2,827,009	122,934	4.3	19.1
		社会保障費（扶助費）	3,534,460	3,388,989	145,471	4.3	22.9
		公債費	1,018,758	1,058,103	▲39,345	▲3.7	6.6
	投資的 経費	普通建設事業費	1,600,052	900,032	700,020	77.8	10.4
		災害復旧事業費	2,450	2,450	0	0	0.0
	物件費	3,396,712	3,195,425	201,287	6.3	22.0	
	補助費等	1,151,271	1,064,078	87,193	8.2	7.5	
	繰出金	1,557,931	1,533,860	24,071	1.6	10.1	
	その他	216,686	188,897	27,789	14.7	1.4	
	<b>合計</b>		<b>15,428,263</b>	<b>14,158,843</b>	<b>1,269,420</b>	<b>9.0</b>	<b>100</b>
歳出 (目的別)	総務費	1,812,082	1,620,834	191,248	11.8	11.7	
	民生費	5,411,128	5,353,725	57,403	1.1	35.1	
	衛生費	1,786,357	1,762,022	24,335	1.4	11.6	
	農林水産業費	320,746	287,703	33,043	11.5	2.1	
	商工費	103,772	79,013	24,759	31.3	0.7	
	土木費	1,409,190	1,322,861	86,329	6.5	9.1	
	消防費	620,710	600,515	20,195	3.4	4.0	
	教育費	2,676,869	1,835,563	841,306	45.8	17.4	
	公債費	1,018,758	1,058,103	▲39,345	▲3.7	6.6	
	その他	268,651	238,504	30,147	12.6	1.7	
	<b>合計</b>		<b>15,428,263</b>	<b>14,158,843</b>	<b>1,269,420</b>	<b>9.0</b>	<b>100</b>

**【歳出】性質別**  
 義務的経費では、自立支援給付や子育て支援、出産・子育て応援給付金などの社会保障費が増加しています。  
 投資的経費では、はしご車共同運用負担金や給食センター厨房機器更新、総合体育館改修工事、北公民館屋上防水・電灯設備更新工事等で増加しています。  
 また、物件費は草刈りやごみ処理等の委託料、光熱費の高騰により増加しています。

**【歳出】目的別**  
 総務費では、ふるさと応援寄附金返礼金関係経費、町議会議員選挙費等が増加しています。  
 衛生費では子どもの定期予防接種委託料等が増加しています。  
 商工費は、宿泊税交付金基金繰入金を財源とした観光事業等が増加しています。  
 土木費は橋梁改良工事、公園遊具改修工事等が増加しています。

1

## デジタル化（DX）の推進

---

## 1. デジタル化 (DX) の推進

■ 【新規】 図書館サービスのデジタル化 87,197千円

生涯学習課

時代の変化に合わせて図書館サービスの利便性をより向上させるため、国のデジタル田園都市構想推進交付金を活用して、本の自動貸出・返却機の導入や検索サービス機能を充実させるとともに、マイナンバーカードによる貸出やスマートフォン版のとしょかん利用券を導入し、図書館の利用促進を図ります。

### 【新たに導入される機能・サービス】

- 自動貸出・返却機の導入（本館のみ）
  - ・カウンターでの待ち時間の短縮に繋がる
  - ・カウンターの職員にも知られることなく貸出返却可能なためプライバシー保護に繋がる
- マイナンバーカードによる貸出、スマートフォン版としょかん利用券（事前登録制）
  - ・としょかん利用券を持ち歩く必要がなくなり、スマートフォン等があれば貸出が可能となる
- 検索サービス機能の充実
  - ・インターネット上の蔵書検索から「お気に入り」に図書を登録し、自分だけの図書リストが作成できる
  - ・自分の貸出履歴をインターネットで閲覧できるようになる（本人の同意が得られた方のみ）



## 1. デジタル化 (DX) の推進

### ■ 【新規】 契約事務の電子化

1, 5 5 6 千円

財政課

令和4年度12月に予算計上した電子契約とともに契約事務全体を見直し、令和6年度から電子入札を開始するためシステムの構築を行います。従来、入札会場での入札業者の立ち合いが必須となっておりましたが、電子入札を導入することで、入札業者は時間帯や場所に制限されず入札に参加することができます。また、入札結果の確認や検索が電子化されることで契約事務の効率化を図ります。

【現行】 入札日時例：5月1日15時

5月1日15時に必ず  
 苅田町役場に居なければならない

→出張やその他の業務が行えない



【導入後】 入札日時例：5月1日15時

5月1日15時まではいつでもどこからでも  
 入札参加可能

→当日は会社や出張先からでも結果確認、  
 再入札参加が可能



### ■ 【新規】 公文書の電子化

4, 2 5 0 千円

デジタル推進室

庁内システム（文書管理システム、財務会計システム、庶務事務システム）の電子決裁導入により、公文書やシステムで起案する帳票、職員の勤怠管理の電子化を図ります。



# 1. デジタル化 (DX) の推進

■ **【継続】 電子申請の推進と窓口業務のDX**      5, 4 8 5 千円      **デジタル推進室**

暮らしの手続きの電子化を推進するため、苅田町役場のホームページに、『苅田町DX デジタル窓口』を開設しており、町民の皆様が来庁することなく、いつでも、どこでも、行政手続きが行えるように取り組みを進めています。

現時点では、ライフイベントごとに、簡単な質問に答えていくだけで、事前に必要な手続きや必要な持ち物を把握できる『暮らしに関する手続きガイド』や、引越しワンストップサービスや公共施設のオンライン予約、本の予約、上下水道や小中学校、国民健康保険の手続きの一部において、『電子申請』が可能となっています。

特に、上下水道や小中学校、国民健康保険等の手続きの『電子申請』につきましては、ローコードで職員が自ら『電子申請』を作成するソフトウェアを導入しており、今後も、このソフトウェアを活用し、町民のニーズに合わせた『電子申請』を拡充することで、町民の皆様の利便性向上に努めていきます。

**利用方法** 苅田町役場のHPから「デジタル窓口」をクリックしてください。

質問に答えていくだけで必要な手続きが分かる手続きガイドはスマートフォンのLINEからでもアクセスできます！



①Click !



②表示されるメニューを選択



ぜひお試しください



2

S D G s の推進

---

## 2. SDGsの推進

### ■【新規】SDGsシンポジウム

3, 4 1 2 千円

企画課

SDGs（環境問題）に関する基調講演、パネルディスカッションを実施し、町民の方々にSDGsを身近に感じてもらい、内容の理解促進を図ることを目指します。また、SDGs（環境問題）をより考えるきっかけとするため、シンポジウムに合わせて清掃活動を実施します。



### ■【新規】SDGs子ども議会

1 1 7 千円

企画課

子どもたちがSDGsの視点で物事を考える機会とするため、町内の小中学生を学生議員として議場でSDGsに関する一般質問を行う模擬議会を開催し、SDGs人材の育成に繋がります。

【対象者】 町内の小学校・中学校に通う児童生徒から希望者を募り学生議員を決定



## 2. SDGsの推進

### ■【新規】アクセシブルライブラリの導入

132千円

生涯学習課

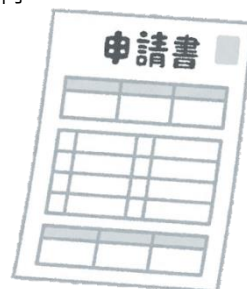
視覚障害者手帳をお持ちの方等を対象とし、電子書籍を音声自動読み上げで提供するサブスクリプションサービスを導入します。

### 利用方法

視覚障害者手帳をお持ちの方



申請後、「アクセシブルライブラリー利用カード」を交付



サイトにアクセスしアクセシブル電子書籍を利用

音声自動読み上げ機能



### ■【更新】荻田町ホームページリニューアル

17,948千円

企画課

荻田町ホームページをアクセシビリティに配慮したサイトにリニューアルします。あわせて、「やさしい日本語」による表記やスマートフォン対応を導入し、利便性を向上します。

(参考) アクセシビリティとは・・・「だれにとっても使いやすいように工夫する」という意味で使用されます。

## 2. SDGsの推進

■ **【継続】次世代自動車購入補助事業**                      **10,000千円**                      **環境課**

脱炭素社会への転換を推進することを目的として、次世代自動車を購入する方に対し、購入費補助金を令和4年度に引き続き実施します。

■ **【拡充】多文化共生事業**                                      **5,322千円**                                      **人権男女共同参画室**

現在、行っているボランティアによる生活者向けの日本語教室に加え、有資格者の講師による就労者向けの日本語教室を実施します。また、外国人ワンストップ相談窓口の充実や外国人向けに「やさしい日本語」で表記された生活案内リーフレット等の作成を行います。

■ **【拡充】学校の多言語化対応**                                      **9,372千円**                                      **学校教育課**

町内の小・中学校に日本語指導を必要とする児童生徒が在籍しているため、日本語指導員を1名増員し、日本語の指導を行います。また、各学校に双方向音声翻訳機を配置し、教員と児童生徒・保護者との意思疎通に役立て、児童生徒が安心して学校生活を送れるよう支援します。





# 3

## 安心安全なまちづくりの推進

---

### 3. 安心安全なまちづくりの推進

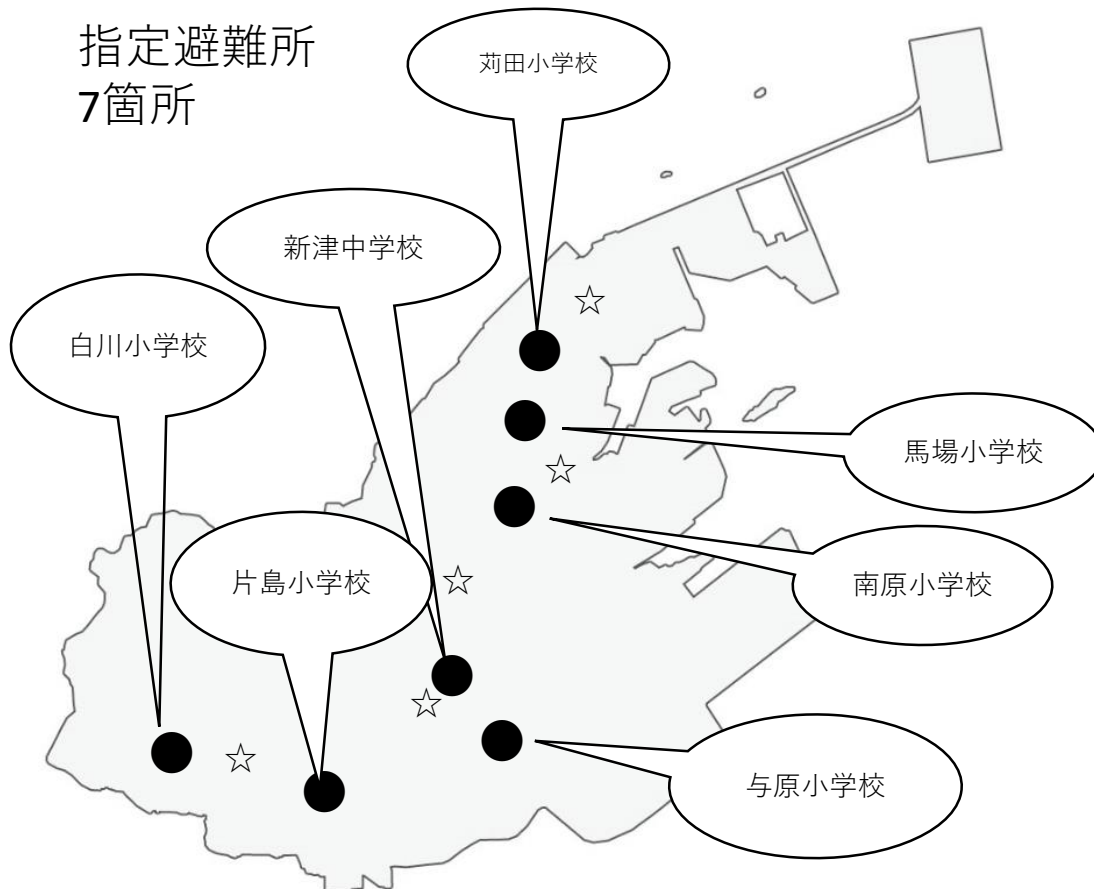
#### ■【拡充】防災備蓄倉庫整備

9,403千円

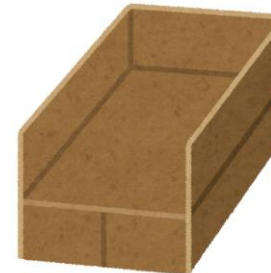
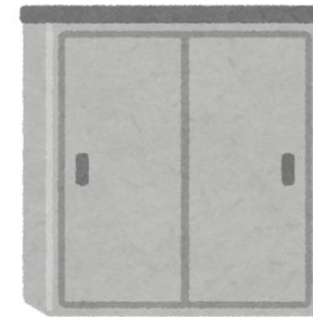
危機管理室

避難所に指定されている町内の小学校6校、中学校1校に防災備蓄倉庫を建設します。防災備蓄倉庫の整備により、災害発生後の迅速な避難所開設対応や物資の分散保管が可能となります。

#### 指定避難所 7箇所



☆箇所は、令和3年度整備済み（北公民館、中央公民館、総合福祉会館、小波瀬コミュニティセンター、西部公民館）



段ボールベッド



毛布

### 3. 安心安全なまちづくりの推進

#### ■【新規】はしご車共同運用事業

96,101千円

消防本部

行橋市と荻田町において、消防の連携・協力に取り組み、はしご車の共同購入及び運用を行います。

#### ■【新規】ドローンの整備（研修・免許取得費用等含む）

1,557千円

消防本部・企画課

台風や大雨、地震等の災害後、人間が目視で確認できない被災箇所の状況把握等に役立てるため、ドローンの運用を開始します。

#### ■【新規】白川地区消防用取水口設置

15,235千円

消防本部

消防力・消防施設等の整備強化対策として、白川地区の消火栓や防火水槽未設置区域に山口ダムからの農業用水配管を利用して、消防用取水口を新たに設置します。

共同購入・運用



### 3. 安心安全なまちづくりの推進

■ **【新規】水泳授業の民間委託事業** 2, 930千円 学校教育課

現在、各学校のプールで行っている水泳授業について、令和5年度は試験的に町民プールで実施します。（片島小学校と新津中学校）

民間プール施設を活用することで、屋内プールを利用できる利点（熱中症等危険性の軽減、紫外線に弱い児童生徒も授業に参加できる）やインストラクターによる指導（小学校）により安全性の向上と授業の充実を図ります。



■ **【拡充】荻田小学校放課後児童クラブ新設（新設分の委託料、備品購入費）** 15, 536千円 生涯学習課

現在、増築工事を行っている荻田小学校敷地内の放課後児童クラブ施設の完成により放課後児童クラブが現在の2支援から3支援へ増加します。1支援の増加により慢性的な受入超過状態を解消し、快適で安全な保育環境の提供に努めます。



イメージ図

# 4

## 快適な都市基盤の整備

---



## 4. 快適な都市基盤の整備

### ■【新規】安全で安心できる公園・緑地づくり事業（グリーンプロジェクト）

37,700千円

第5次総合計画に掲げられた「持続可能な市街地の形成」の施策の基本方針に基づき、老朽化している公園の施設や植栽の更新、維持管理と歴史資源の保全を計画的に行います。

#### ○都市公園の遊具の長寿命化対策 19,700千円

向山公園の遊具広場等の改修のため基本設計を行います。  
 大熊公園の遊具更新のため実施設計を行います。

都市計画課

#### ○都市公園の植栽管理 14,500千円

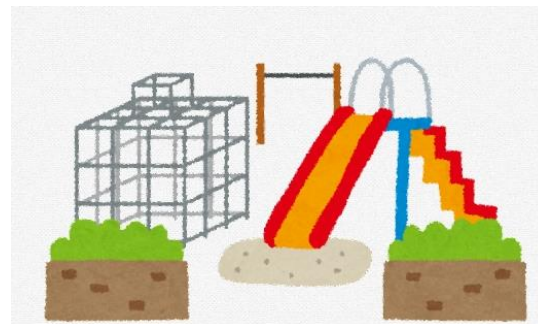
都市公園の植栽の現状を調査し、老朽化樹木の抽出と今後の維持管理計画を策定します。  
 殿川緑地公園の植栽配置を見直すための改修計画を策定します。

都市計画課

#### ○石塚山古墳史跡地内樹木整備 3,500千円

国指定石塚山古墳史跡内の枯死・老朽化し倒木の危険性のある樹木等を調査し、史跡の保護及び見学者の安全を確保するため計画的に樹木の伐採を行います。

生涯学習課



## 4. 快適な都市基盤の整備

### ■【新規】苅田駅駐輪場設置工事

15,000千円

建設課

苅田駅北側の駐輪場が夜間は暗く、防犯上の危険があることや駐輪場自体が老朽化していることから、北側駐輪場を廃止し、東口の苅田交番裏の敷地に駐輪場を新たに設置します。



### ■【拡充】橋梁・道路補修工事

86,000千円

建設課

橋梁の個別施設計画に基づいた二崎橋の改修工事、道路舗装の補修工事や自転車通行空間整備工事により、橋梁や道路の長寿命化と安全性の確保を図ります。



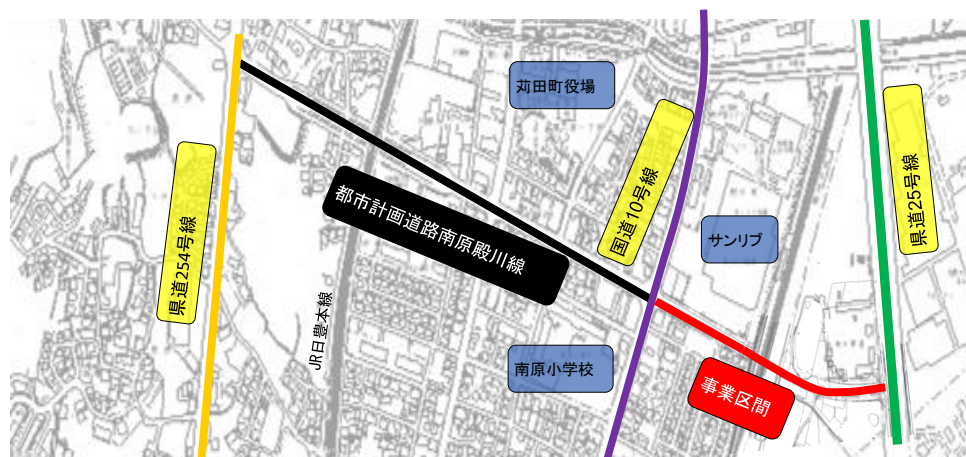
## 4. 快適な都市基盤の整備

### ■【一部新規】南原殿川線道路整備事業

98,550千円

都市計画課

都市計画道路南原殿川線の国道10号線から県道門司行橋線までを接続する工事を行います。本事業により苅田町を縦断する3本の緊急輸送路である県道須磨園南原曾根線、国道10号線、県道門司行橋線がつながり、緊急輸送路へのアクセス性が向上することから、災害時の安全な輸送路を確保すると共に、機能的な幹線道路のネットワーク形成に伴う周辺地域を含めた交通の円滑化に寄与します。



### ■【拡充】合併処理浄化槽設置事業

105,741千円

上下水道課

汚水処理推進のため実施している合併処理浄化槽設置補助金事業の拡充により、白川北部地区の浄化槽設置希望者に対して通常の合併処理浄化槽設置補助金に加えて上乘せ補助を実施、また維持管理費の補助など町独自の助成を行います。補助金を充実させることにより早期に汚水処理人口普及率を高め、水質汚濁の防止や生活環境の保全に取り組みます。

5

## 活力ある産業の振興

---

## 5. 活力ある産業の振興

### ■【新規】農地保全、生産意欲向上の取り組み

35,325千円

農政課

後継者不足等により離農者が増加している中で、農作業の効率化や遊休農地再生を支援し、多様な担い手を育成することで、農地の荒廃化を防ぎ、健全な農地の維持、生産意欲の向上に繋がる取り組みを行います。

#### ○農地流動化促進事業 1,458千円

農地の荒廃化を防ぐため担い手農家等が利用権を設定した場合に補助金を交付します。

【要件】5年以上の利用権を設定し、設定期間中は耕作をすること

【対象】担い手農家等が農業振興地域内にある農地に利用権を設定した場合

【補助額】新規で利用権を設定する場合 1,000平方メートルあたり20,000円  
 更新で利用権を設定する場合 1,000平方メートルあたり5,000円

#### ○遊休農地解消支援事業 1,200千円

遊休農地の解消を目指し、遊休農地の再生作業（障害物除去、伐根、整地等）に係る経費の一部を補助します。

【要件】遊休農地に対し農業経営基盤強化促進法等による利用権を3年以上設定

【対象】農業振興地域内にある遊休農地の再生作業に係る経費（売買により取得した土地も対象）

【補助額】1,000平方メートルあたり30,000円

#### ○農作業省力化支援事業 6,000千円

農作業の効率化及び省力化を支援するため農業用機械の導入経費を一部補助します。

【要件】新規機械の導入（中古品は対象外）

【対象】省力化、効率化が見込まれると判断される農業用トラクタ、田植え機、コンバイン、農業用ドローン等農業用機械や付属品

【補助率】3/10（20万円以上、消費税を除く）補助上限額：60万円

#### ○活力ある高収益型園芸産地育成事業 26,667千円

収益性が高く活力ある園芸産地の育成のため、県の活力ある高収益園芸産地育成事業補助金を活用し、農業に係る施設・機械等の整備に係る経費を補助します。



## 5. 活力ある産業の振興

### ■【新規】観光資源の強化

22,819千円

交通商工課

福岡県の宿泊税交付金を活用して、町のさらなるPRを図るため観光ポスター及びチラシを一新するとともに、空港の見える公園『臨空産業公園』を新たな観光スポットとして整備し、誘客の促進を図ります。

#### ○臨空産業公園の整備 17,447千円

空港の見える公園として、樹木伐採、草刈、モニュメントの設置など整備を行い、憩いの空間を演出し、新たな観光スポットを創設します。象徴的なモニュメントを設置することで、町の知名度向上に繋がり、映えスポットとして誘客を図ります。



#### ○サイクルスタンド設置 300千円

近年、サイクリングを楽しむ人の需要が増加していることを受け、町内数カ所にサイクルスタンドを設置し、サイクリストの受入環境を整備することで誘客を図ります。



#### ○新たな観光ポスター・チラシの作成 1,122千円

町のイメージを創造させるような新たな観光ポスター、チラシを作成し、高速道路のSAに配架するなど町の知名度向上、誘客に努めます。



この他、町内観光案内看板多言語化、松山城跡駐車場整備等3,950千円を計上しています。

# 6

## 公共施設マネジメントの推進

---

## 6. 公共施設マネジメントの推進

■【新規】新庁舎建設基本構想・基本計画策定業務  
(予算総額25,029千円)

7,500千円

施設管理室

新庁舎を建設するうえで、町民等の意見を聴きながら調査、検討し、現庁舎の現状と課題、新庁舎建設に関する基本的な考え方、建設地等をまとめた基本構想と、その基本構想に基づき新庁舎に必要な機能、規模、整備手法等をまとめた基本計画を令和5、6年度の2ヵ年にわたり策定します。



■【新規】総合体育館改修工事  
(予算総額977,480千円)

578,766千円

生涯学習課

耐震化や空調設置を含む大規模改修を令和5、6年度の2ヵ年にわたり行い長寿命化を図ります。大規模改修に合わせて太陽光発電パネルの設置を行い、脱炭素社会への転換に向けたクリーンエネルギーを導入します。

